

評 価 証

第 1 6 0 0 4 号

【技術の名称】

潜水作業支援システム

1. 依 頼 者

法人の名称 東洋建設株式会社
住 所 東京都千代田区神田神保町 1-105

2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書（第 1 6 0 0 4 号）に示す。

4. 評価の結果

- (1) 日本潜水協会の潜水作業マニュアルに則った潜水計画を、開始時間、作業時間及び作業深度の 3 項目の入力で作成できることが確認された。
- (2) 潜水時間、潜水深度、浮上停止時間、および水面待機時間を自動計測することで、送気員や安全管理者が潜水状況をリアルタイムに監視できることが確認された。
- (3) 潜水作業時に作業時間や作業深度が計画より変更された場合、(2) で計測された潜水情報にもとづき、減圧表を参照し、浮上停止時間を更新できることが確認された。
- (4) 作業中の潜水士の心拍数および送気圧が、船上でリアルタイムに監視できることが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は 5 年間とする。

平成 29 年 3 月 31 日 第 16004 号
令和 4 年 3 月 31 日 第 1 回目更新

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長 宮崎 祥一

